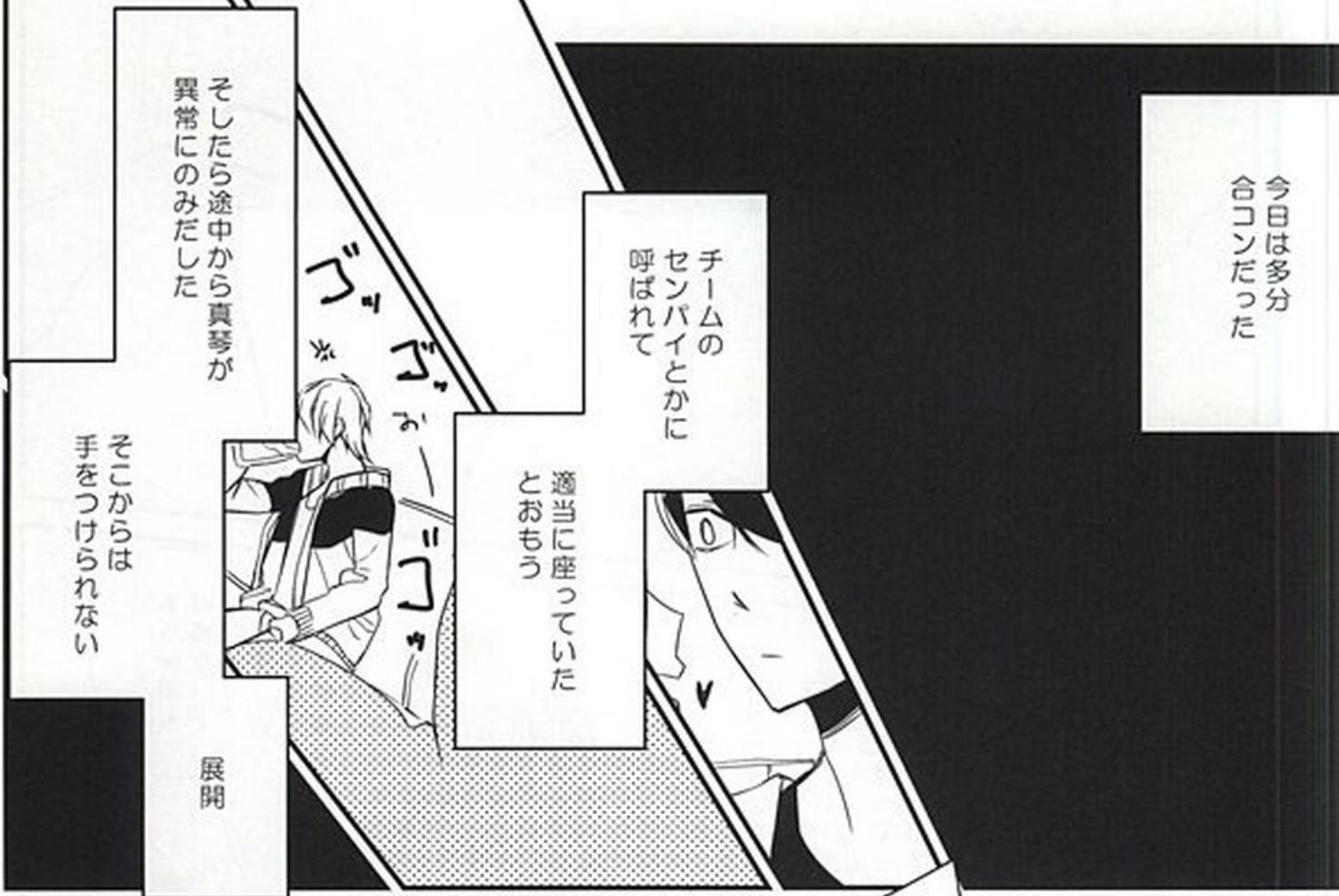
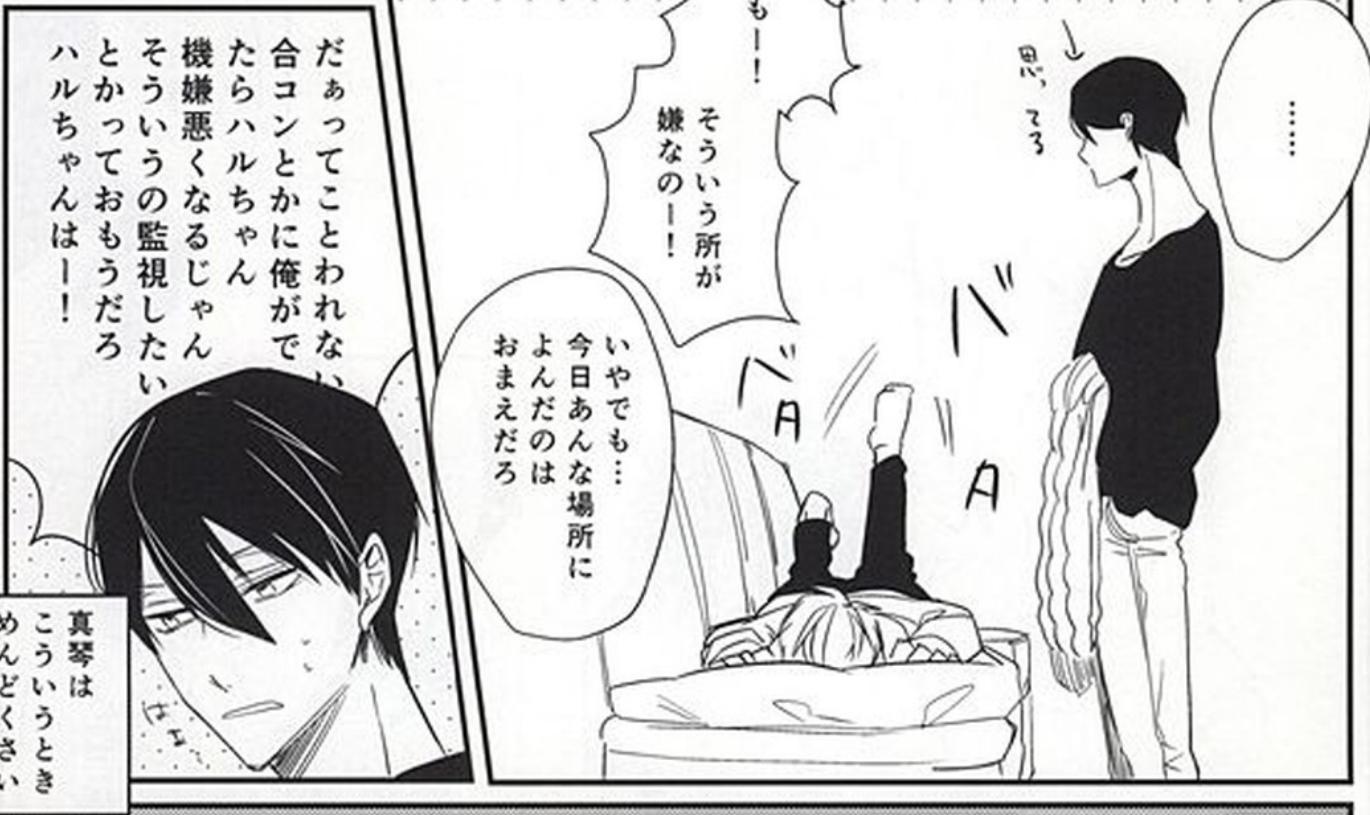




今日は多分  
合コンだった









結局、――

俺はハルと凛の間には  
入れないことも

わかってるし

ど、  
ナ

そんなこと  
わかってる――

俺はハルと  
一緒にいるんだ

俺だけのそばに  
いてほしいなんて  
子供みたいな  
こと言う気もないし

そんなこと言つて  
もし失望されたら  
って思うと言  
えるはずも  
ない

ハルのことばっかり  
で自分に嫌気が  
がしてくるよ

例えまもし  
ハルが俺に  
いいこでいろ  
つて言つたら

俺は本当に  
ただのいい子に  
なっちゃうんだ

…うん

真琴はかわいい

いつもおおらかに  
やわらかく  
振る舞つてゐるのに

ふたりきりの  
ときこうして  
駄々をこねる

ハルはずるい  
俺がどんな思いで  
近くにいるか

俺がどれだけ  
ハルを好きとか

俺がどれだけ

10年越しの地球の  
裏側を見ている  
気持ちになる

ハルに依存  
してるとか…



犬だって主人の肉は  
おいしいんだよ

ちが  
そんなんじや…つ

俺が怒ったって  
何もおきないと  
おもつてるだろ？

つおい…

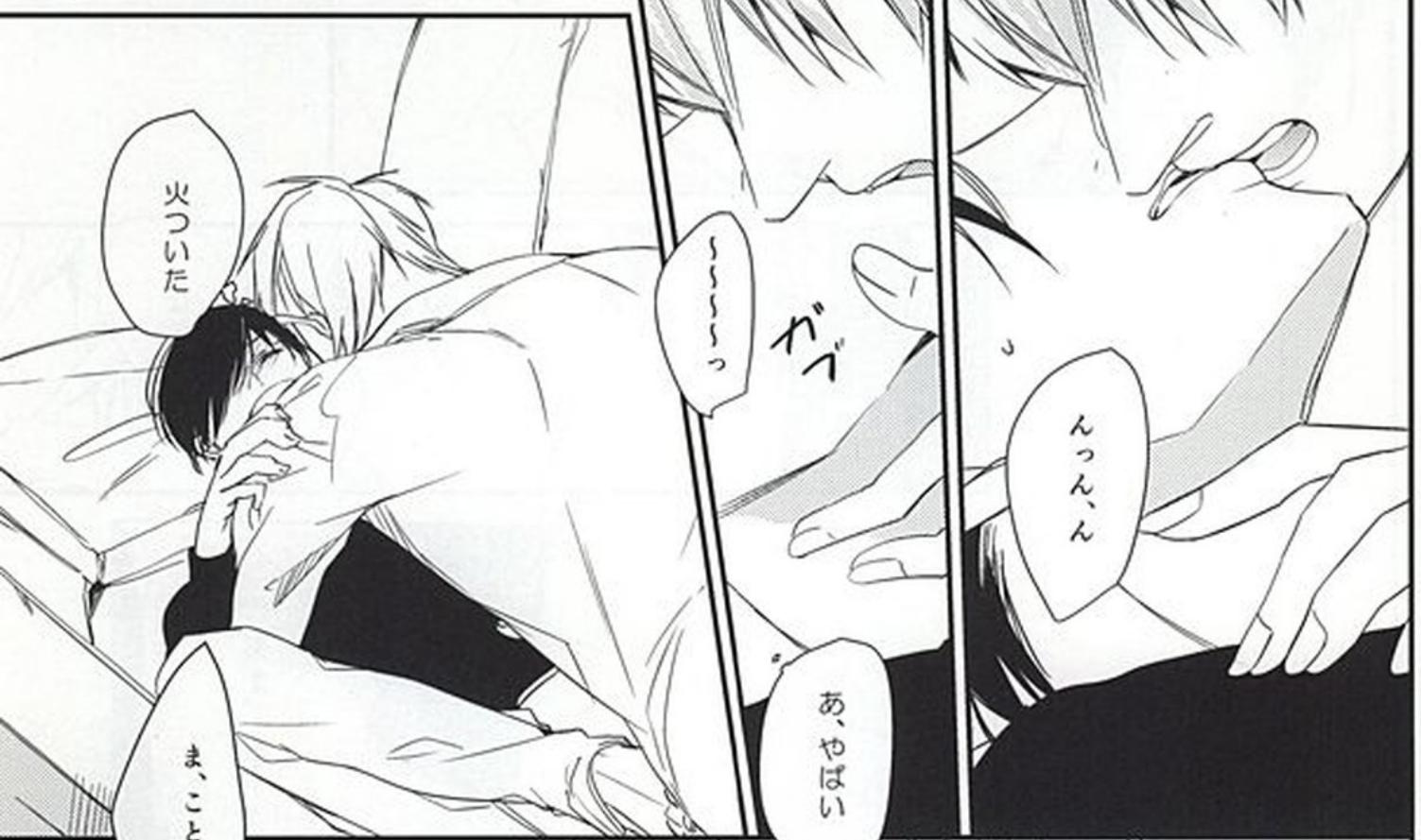
俺が安全圏にいる  
優しい犬みたいな  
ものだとおもつてる

え  
わ、

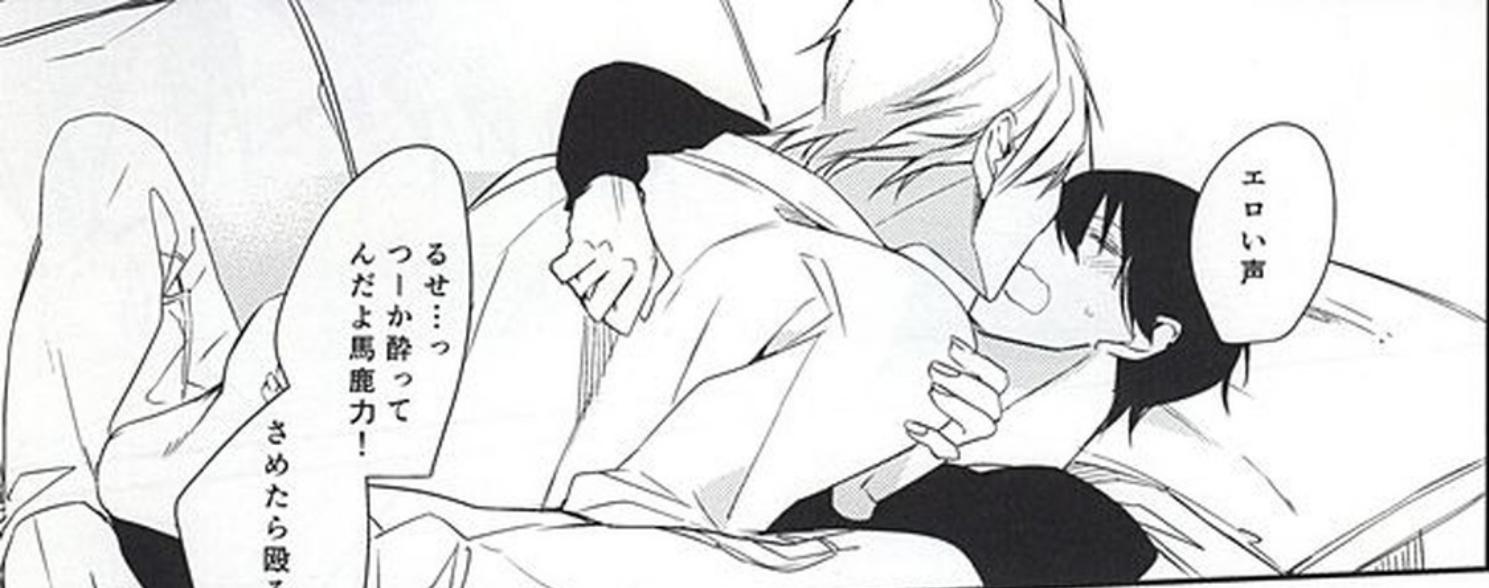
ん  
んん

ちょ、つ

ン…ツ







…ほんとなんで

ハルのこと  
好きになっちゃった  
んだろ

なんでこんな

真琴が

こんな顔を  
するつてことを

きっと、他の人は  
だれもしらない

これから  
出会う人も

大学の  
センパイも

家族も

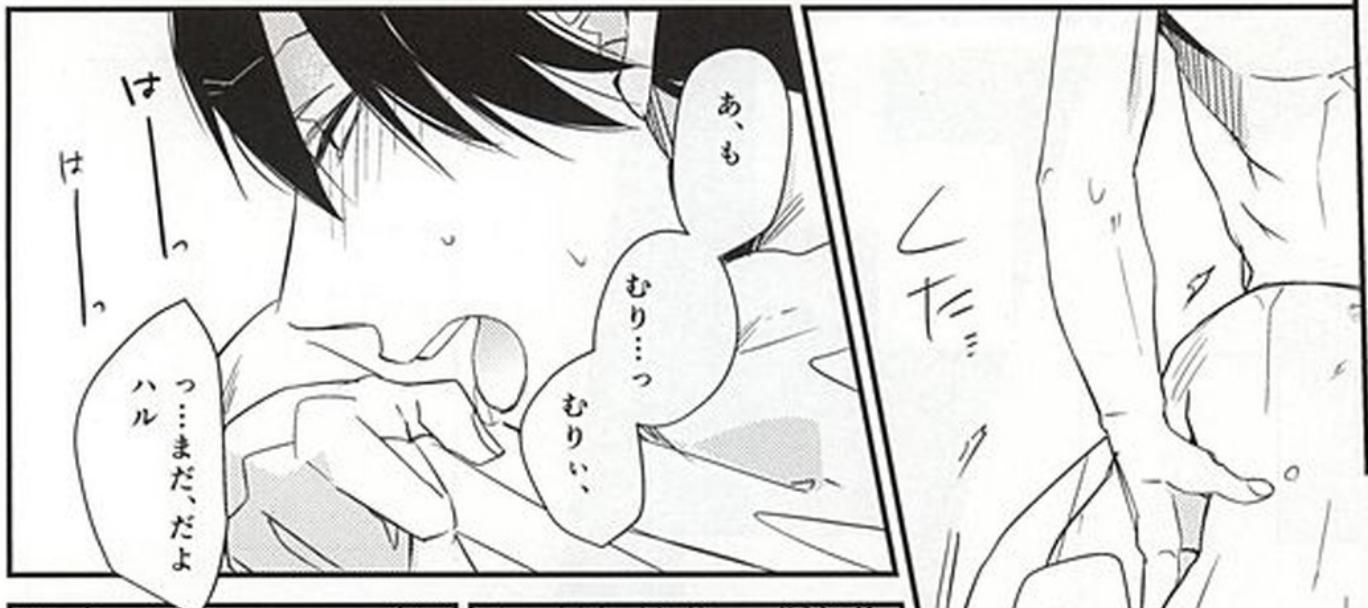
友達も

金輪際  
知ることが

ないだろう

俺も

好きなんだよ







情けない顔  
泣いた顔  
ださい顔

怒った顔  
妬いてる顔  
やらしい顔

そのどれも全部  
愛しくてたまらない

ああ、本当に

愛しくてたまらないな  
あ



2015.3  
KATZE.